

「維新政治」に終止符を

栗原知事候補を自主支援

「明るい会」緊急団体・地域代表者会議が10月15日午前大阪市内で開かれ、団体・地域から155人が参加しました。この会議は自民党府連が12日府連総会を開催し、栗原貴子府議団政調会長(53歳)を知事候補(無所属)として擁立することを決定(自民党中央も推薦を決定)したのをうけて開かれたもの。「明るい会」は独自候補を擁立せず、栗原氏を「自主的支援」することを確認しました。

なお、大阪市をよくする会は、5日に開催した団体・地域代表者会議において、自民党大阪府議団幹事長柳本頭氏を大阪市長候補として自主的に支援することも決定しています。

平和友好団体が対策会議

16日午前大阪平和友好8団体緊急会議を受けて第1回ダブル選挙対策会議を開催しました。

最初に小南国治・明るい会常任幹事(大阪労連)が「明るい会」として独自候補を擁立せず、栗原知事候補を自主的支援するに至った経緯を説明。「オール大阪」の共同の力で堺市長選や大阪市『住民投票』で維新に打ち勝った。ダブル選挙(11月22

日投票)は、この到達の上に、さらに広く大きな共同をつくりだす。「維新政治」に決別する選挙だ」と述べました。次に質疑応答・意見交換をし、23日午後空堀商店街付近で共同宣伝行動を実施した後2回目の会議を持ち共同行動の計画を立てることになりました。

(*大阪安保、大阪原水協、大阪AALA、日本ユーラシア、日本コリア、歌声協議会、大阪平和遺族会、平和委員会)



「維新政治」に終止符を!

「学ぶ権利」を守ろう

西淀川・能勢・池田北・咲洲の4つの高校の存続を!

9月26日、大阪府立高等学校教職員組合(府高教)主催で「高校つぶしに反対する学習決起集会」が54人の参加で開催されました。冒頭の主催者挨拶で、志摩委員長は、高校つぶしに何の道理もないことを明らかにしました。「希望するすべての子どもに高校教育を

「若者憲法集会」

民主主義をとりもどし、憲法で未来を守ろうと大阪若者憲法集会が10月18日大阪市内で250人の参加で行われました。最初は4つの分科会(①戦争体験者のお話②働くことと労働法③自治体と青年の願い④生活保護パッシングから考える貧困問題)。大阪平和委青年学生部が担当した分科会①では空襲被害者の安野輝子さんが「1945年6歳の夏大空襲で左脚を失くし『なぜ戦争を止められなかったの』とお母さんを責めた」と体験を語りました。

次に集会で伊藤塾塾長の伊藤真弁護士が「戦争法案成立というピンチを迎えたが、民主主義と立憲主義、自立した個人の登場というチャンスが生まれている。法案に賛成した議員の落選運動や違憲訴訟を進め、戦争法執行と明文改憲阻止のため今を生きるものとしての責任を果たそう」と講演しました。若者たちは、リレートークの後、「民主主義をとりもどそう」「戦争法廃止」とコールし難波までデモ行進しました。



「請願署名にご協力を！」



トーク中の青年会員



54人出席一旭区総会

過半数の賛成で旭区総会

旭区平和委員会(芦田一郎会長)は11月18日第15回総会を会員数237人という最高の峰で迎えました。日本平和委員会の千坂純事務局長が「アベ政権の始めの終わり」と題して記念講演をおこないました。

総会は、当面の大阪府知事・市長選挙で維新政治に終止符をうつこと、戦争法廃止2千万署名と国民連合政府をめざす取り組み、沖繩での米軍新基地を許さない活動などの活動方針を決めました。地域に全戸配布する「旭区平和新聞」の継続発行を力に、強く大きな旭区平和委をつくることを確認し、20人の委員を選出しました。昼食をしながらの懇親では恒例の一言発言。「活動の方向が明確になった」「アベさんとことん憎む材料をもらった」「配りものなどお手伝いをしてもらい」「孫も戦争法を心配している」「全国的には自共対決だが、大阪まずは維新を退治しなければ」などの発言が相次ぎました。



埋め立て承認取り消した 翁長県知事への支持行動

大阪平和委員会は、10月15日屋
近鉄上本町駅前天王寺平和委と
一緒に14人で「沖縄連帯行動」を
実施。この行動は、13日翁長知事
が辺野古埋め立て承認を取り消し
たのを受け、これを支持するため
行われたものです。近藤正理事務
長は、マイクで「翁長知事は、国連
人権委員会で『沖縄の人々は自己
決定権や人権がないがしろにされ
ている』と沖縄だけに過重な基地
負担を強いる安倍政権の安全保障
政策を批判した。その知事がつい
に辺野古の海の埋め立て承認取り
消しをした。安倍政権は直ちに埋
め立てを中止すべきだ」と述べ、
承認取り消しを日本中で支持・応
援しようと呼びかけました。



元気な天王寺の女性会員たち

署名係がたくさんいたこともあ
って、「辺野古新基地建設工事中
止と普天間基地の無条件閉鎖撤去
を求める請願署名」は計28筆集ま
りました。
調査中で下校途中の高校生も立
ち止まって署名に協力してくれた
りチラシも足りなくなるなど、と
てもよい反応でした。

西淀川九月平和学習会 育鵬社教科書採択問題

子育てネットと共催で27人参加

講師の宮城登大阪市教員長
が、育鵬社と自由社の歴史・公民
の教科書を示しながら、教科書採
択問題について報告。安倍政権を
支配する日本会議の「皇国思想」
や「女性が女性をただず戦略」と
する自民党稲田政調会長、山谷え
り子国家公安委員会委員長の言
動、マスコミの動きも紹介しまし
た。私たちも区役所の展示を見に
行って、ひどい内容だと各自アン
ケートも書いてきましたが、賛成
という声も反対という人の3倍
も多かったそうで、ある意味でシ
ョックでした。「無関心は平和の
敵」(沖縄ヌチドウタカラ資料館
より)という言葉通りでした。

《参加者の感想より》

「シベリア抑留は国体を守る
ために国の棄民策であった。その
ことに反省もせず『多くの人々が
被害を受けた』とは何たること
か。歴史を知らない、そんな教
科書は許せない。：中学・高校の
国語の先生は、プロレタリア文学
をプリントにして教えてくれた。
だから、今の私がある。教育は本
当に大切である。…」



*教科書は大阪平和委に有り

「戦争法廃止を！」 西淀川、ドラムデモ



10月9日「戦争あかん！西淀
川集会&ドラムデモ」が120
人超の参加で成功しました。

集会で、私は「安倍政権を退場
させることは私たち大人の責任。
その前に安倍と瓜二つの橋下市長
を退陣させることが私たちにでき
る最初の仕事だ」と話しました。

次に、ドラムや鳴り物などを
持参した参加者は「戦争アカン」
「憲法守れ」とコールしながら
デモ行進をしました。

17日は、西淀でのよくする会
の決起集会です。「都構想」が
またぞろ出てきたので、また漫
才をやる羽目になりました。「洗
濯してしまいきんだこのシャツ、
また押し入れから出してきたが
なあ〜」って調子で、5分程場
を盛り上げる前座を務めます。

もし、受けたら、大阪中でや
りませ！維新がいるいる出し
てきたら、その反撃の脚本も加
えます。維新退治なら何でもや
ります。

(以上2つの記事の報告者は中
村玉枝西淀川事務局長です)

生野「平和ブース」 仲間ふたりの増える

秋の恒例行事・ヘルスコープお
おさか田島診療所の「平和健康ま
つり」が10月11日天候に恵まれ
た中で盛大に行われました。生野
平和委員会は「平和ブース」を開
設。ブース内には生野戦跡地図・
写真パネルなどを展示。正面では
署名コーナー、平和委員会入会受
付、ちひろカレンダー販売を行
いました。「戦争法廃止を求める」
と「辺野古新基地反対」署名が各
28筆集まり、男性1人と女性1
人(2人とも30代)が会員・新聞
読者になってくれました。

「平和ブース」を準備・運営し
た福井平和事務局長のコメン
ト「前もってよく準備し積極的に
呼びかければ入会してもらえる」
小寺勲同副会長の川柳
「腹すえて 安倍と維新に 立
ち向かう」

「和歌山戦跡めぐりツアー」のお知らせ

- 12月6日(日) 8:00 出発
- 集合 梅田旧中央郵便局跡北側
- コース
稲むらの火の館→昼食(白崎青少年の家)→
白崎海洋公園・回天の基地→由良町内戦跡
めぐり→興国寺(醤油発祥の寺)・平和の塔
→天王寺着 18:00頃
- 費用 7000円(バス代・入館料・昼食代込)
- 定員 45人(先着順)
- *申し込みは早めに平和委員会まで

今月の言葉 「(ドイツ)基本法(憲法)の空洞化」

「湾岸戦争で、多国籍軍に約180億マルク財政支援する「小切手外交」
が、米国などの不興を買ったことから、ドイツも具体的軍事的貢献を画
策するようになった。…こうして実現させたアフガニスタン派兵により、
ドイツは『軍隊は、防衛を除いては、この基本法が明文で認めている場
合に限って出動することができる』と定めた基本法第87a条をも空洞
化させることになった」(『変容するドイツ政治社会と左翼党 反貧困・
反戦』木戸衛一著 耕文社) *アフガン派兵では兵士55人が死亡。南ス
ーダンでの戦争法執行というドイツの後追いはやめさせよう!



事務所の吊るし柿。コーヒーにあ
うと食べられ今は2連に減少。